事業所名：アップル鶴の里

作成日：平成 26 年 1 月 18 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時に備え、定期的に訓練は行ってはいるが、地域を交えての訓練を増やす。	年、最低1回でも事業所の訓練に地域の方に参加していただく、または事業所側から地域の訓練へ参加する。	①運営推進会議にて町内会長に参加依頼する。 ②便りで通知する。	4か月
2	10	家族様、利用者様の意見を反映させたい。意見箱を設置しているが、活用されていない。	外部評価のアンケートなど最大に活かし、事業所の評価を聞く。	①意見箱設置場所検討 ②外部評価の意義を家族様に説明する。	2～6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。